

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	西部農林振興センター	氏名	早弓 太
派遣先 団体名	デイホーム まったり (NPO法人 石見の家) 【法人の活動内容】 認知症対応型デイサービス 認知症の要介護者を居宅から通所介護施設まで送迎し、認知症の維持・予防・軽減、機能維持・機能向上を目的とした機能訓練やレクリエーション、入浴や食事介助などの介護サービスを行います。		
<p>① 研修の日時 ◇計8日間 平成24年6月11日(月)、12日(火)、20日(水)、21日(木) 平成24年7月 2日(月)、3日(火)、11日(水)、12日(木)</p> <p>② 研修の内容 スタッフの方と一緒に通所者の介護支援を体験させていただきました。以下日々の研修内容です。標準的なパターンを記しています。通所者の人数、体調、天候等で異なります。</p> <p>8:10 ◇出勤 ⇒早番のスタッフは8時前に出勤し玄関掃除など受け入れ準備をされます。</p> <p>8:20 ◇ミーティング ⇒スタッフが一堂に会し、当日の通所者氏名、お迎えの割り振り、留意事項(体調、常用の薬等)を細かく確認します。寝たきりに近い方もおられ、人の命を預かる仕事なのでみなさん真剣です。</p> <p>8:30 ◇お迎え ⇒スタッフが手分けをして通所者の自宅に車で迎えにあがります。私も同行させていただきました。</p> <p>9:10 ◇到着、健康チェック ⇒到着後、通所者の方の健康チェック。血圧、体重、体温などを測定します。高齢の方が多いため体調管理が重要です。</p> <p>◇ティータイム ⇒通所者の方と一緒にお茶を飲みながらお話します。通所者の思いをじっくりと聞くことが重要です。最初はどうコミュニケーションしてよいのか戸惑いましたが、通所者の方のリードでなんとか話の輪に入ることができました。 どちらが介護者かわかりませんね。やさしさに感謝！</p> <p>◇機能訓練 ⇒ゲーム感覚で楽しく体を動かしたり、クイズなど頭の体操を行います。特に風船を使っのバレーボール(椅子に座ったままで行います)はみなさん一生懸命で大</p>			

変に盛り上がりました。私も童心にもどって楽しませていただきました。

12:00◇昼食

⇒スタッフの助けを借りながら通所者も準備、後片付けなどできることを手伝っていただきます。かえって時間がかかるのですが、できることは可能な限りやっていたくのが機能維持、回復には有効です。

昼食は職員と通所者が同じテーブルで同じものを一緒に食べます。メニューが豊富で栄養バランスもグット。私のような単身赴任者にはありがたい食事でした。

13:00◇散歩

⇒通所者の希望を聞いて、スーパーでの買い物、公園や浜辺などの散策にでかけます。歩行の補助(手をつなぎ誘導します)、コミュニケーション(会話)が業務となります。

◇入浴

⇒希望者に一人一人順番に入浴していただきます。女性のスタッフには大変な重労働です。もちろん私の研修の範囲外です。

◇お昼寝

⇒通所者に横になって休んでいただきます。添い寝が仕事です。そばにいて通所者の方が安心して休むことができます。これも重要な任務です。

⇒この間、スタッフは通所者の体調、施設での生活状況等を各人ごとの連絡帳に細かく記帳します。家族に報告するためです。

15:00◇ティータイム

⇒お茶とお菓子を食べながらコミュニケーションをとります。各人ごとに必要な水分量を摂取することが体調管理の上で必要です。高齢者はトイレの回数を減らすために水分量の摂取を控えることがあり注意が必要です。

16:15◇お送り

⇒通所者を自宅にお送りします。

16:45◇清掃

⇒施設内を清掃します。感染症などが蔓延しないよう施設内をくまなく清掃します。

17:30◇退勤

一日が終了です。日中は気持ちが張っているので疲れを感じませんが、毎晩熟睡でした。

③ 研修の感想

“まったり ゆったり にっこり 地域(じげ)でねばる”の理念に基づき、通所者が住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、施設長以下スタッフ全員が信念を持って施設運営にあたっておられることに大変感銘を受けました。

施設内で接する限りでは、この人が本当に認知症なのだろうかと思う方が多くおられました。アットホームな雰囲気の中で、スタッフや通所者間でコミュニケーションを取りながら、食事の支度、洗濯など自分のできることを行うことで、失われつつある能力を維持、呼び戻しておられるのでしよう。

認知症は症状がでたら病気の進行を止めることはできないと思っていましたが、生活環境の改善で相当症状が好転することがよくわかりました。

また、家族の方がスタッフに大変信頼を寄せておられる様子も印象的で、高齢化が全国に先

駆けて進むこの島根においてこのような施設があることを大変心強く思いました。

これまで福祉分野の経験がなく、介護の基本的な知識も不足している私を温かく受け入れていただいたスタッフの方々に心から感謝しています。ありがとうございました。

④ その他特記事項

このような施設の現場体験はできるだけ短期間(5日以内)の方が良い。手伝っているようで結局、邪魔している感じが否めない。スタッフの方もかなり気を使われます。2施設を3日間ずつ6日間体験するようなメニューが良いのでは。

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)研修終了後、報告会を開催します。